

暮らし、定住、未来創造



新庄市役所 ☎22-2111
ファクス 22-0989

新庄市ホームページ 検索
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>
メール info@city.shinjo.yamagata.jp

広報 しんじょう 08

2013 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.668



Special Edition

特集

時を越え、
世代を越え





ぼくも がんばるよ



泉田囃子若連は、平成8年に誕生した新しい若連。その立ち上げに関わった箱山繁さん一家は、長男の稔さん、孫の瑛大(えいた)君の、親子3代が囃子を演奏する祭り好き。おじいちゃんとお父さんに見守られ、4歳の瑛大君も一生懸命練習しています。

257年前に、新庄藩主戸沢正誼公が産んだ新庄まつり。その伝統はしっかり受け継がれています。



広報 しんじょう08

2013 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.668

目次◎CONTENTS

特集◎時を越え、世代を越え

受け継がれる技と誇り

そして、それぞれの思い……………4

みんなの力でつくる しんじょうの未来……………6

区長と市長のまちづくり会議……………8

やってみるといふ学びの方法……………10

新たな子ども・子育て支援に向けて……………11

減塩de健康／議会基本条例を制定します……………12

いきいき仕事人!・しんじょうの農業奮闘中!……………13

まちとび……………14

子育て+教育チャンネル……………16

市民活Do!／今月の本……………17

お知らせ……………18

佐吉爺に聞く 新庄の言い伝え……………20

市長コラム

新庄市長 山尾順紀



最上地域保健医療対策協議会

7月18日(木)、最上地域保健医療対策協議会が開催されました。この協議会は、最上地域の保健医療の確保と総合的な対策を推進するために、昭和52年に結成されました。現在は、特に医療従事者の確保と救急医療への対応について協議・実践しています。昨年度の主な事業の報告があり、医学生研修会は、琉球大学、札幌医科大、山形大、日本大の4名が参加して、県立病院、真室川病院、大蔵村診療所で実施、地元出身の看護学生研修会は、8名が参加して、県立病院、最上町立病院で各々研修しました。また、中学生、高校生への動機付け学習会を開催するなど、地域の医師、看護師不足を解消するために、さまざまな取り組みをしています。夜間・休日診療所もこの協議会から生まれたものです。昨年は365日開設で、4,451人が利用し、他の病院紹介も38件を数えました。こうした取り組みは地域の安心に大きく貢献しています。当番医の皆様にご心から感謝申し上げます。



6 月末現在の新庄人 38283 (38,596人)

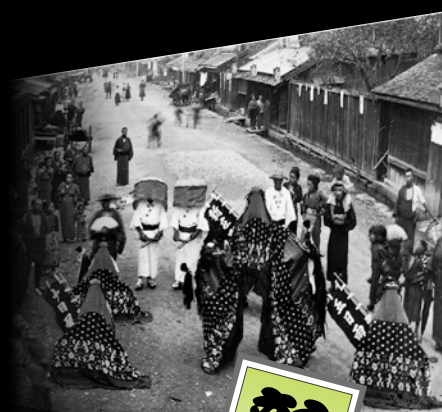
女 20,151人 (20,296人)
男 18,132人 (18,300人)



出生 18人 (21人)
死亡 29人 (33人)
転入 58人 (71人)
転出 74人 (84人)

世帯数 13,724世帯 (13,710世帯)

※住民基本台帳法の改正で外国人を含む人口集計になりました。()は1年前の日本人+外国人の数です。



時を越え、 世代を越え

新庄まつり

夏の新庄の一大イベント新庄まつり。祭り期間中は学校が休みになるなど、地域をあげての力の入れ様に市外から来た方は驚くのではないのでしょうか。250年以上も地域に根付く伝統文化として、また市民に支えられた市民の祭りとして、新庄まつりは地域社会を舞台にこれまでしっかりと継承されてきました。

親世代から子の世代、そして次の世代へ…
これからも伝統が受け継がれていくことでしょう。



技と誇り ぞれの思い



新庄まつりの起源

新庄まつりは、西暦一七五六年（江戸中期の宝暦六年）、時の新庄藩主戸沢正誼公が、前年の大凶作の犠牲者を弔い、その年の豊作を祈願して始めたものです。幕末の戊辰戦争と第二次世界大戦で一時中断しましたが、すぐに復活し、この地に住む人々の楽しみ、そして誇りとして受け継がれてきました。身分や老若男女の区別なくすべての人が参加する祭りは、その形態を大きく変えることなく現在まで続いているのです。

地域で守り育てる伝統文化

祭りのとき、囃子に合わせて自然に体を



萩野・仁田山鹿子踊り伝説（落合町若連）

地域を盛り上げるもの。地域
を守る若者を育てるもの。

新庄囃子

平成八年、泉田地区で囃子をやらないかとの話があり、「囃子をやるようになればさらに地域が盛り上がるだろう」と考え、準備をはじめたそうです。短期間に人を集め、技術も定レベルに達する必要がある大変だったそうですが、「やって良かった」と箱山繁さん。息子の稔さんも祭りが好きで、中学生になると自然に囃子をはじめ、孫の瑛大くんにもぜひ囃子をさせたいと思っていたところ、祭り好きになったそうです。

若連については、「地域における青少年育成の場であり、地域の良さを再確認する場」と考えているそうで、「少子高齢化により組織の維持も難しい世の中になっていますが、関係各所が連携して、この伝統を維持していかなければ」と話してくれました。

百年後の未来に向けて

動かす小さい子を見かけることがあります。とてもほほえましい光景です。小学生くらいになると、山車の制作や運行、囃子の演奏、荒小屋や月岡地区などでは神輿渡御行列に参加する子どももいます。

こうした、子どもと祭りの関わりは、やはり家庭や地域の影響が大きいものと考えられます。親などに影響されながら、仲間同士で、ごく自然な形で「新庄まつり」という伝統文化に触れ、そしてその担い手となってきたのです。

昨年度、関係団体や有識者により、「新庄まつり百年の大計」の第三期計画がまとめ

られました。新庄まつりを次代へ引き継いでいくための「総合的な祭り振興策」として、平成五年から、十年ごとに見直して新たな計画を策定しています。

今計画では、人口減少などの社会情勢の変化に伴う担い手不足への懸念から、伝統を引き継ぐ後継者育成を重要視しています。地域に根ざし、世代を越え、市民の創意や努力によって守られてきたこの文化を次世代へ引き継ぐこと。江戸時代から今日まで、時代や社会の変化を乗り越えて受け継がれてきた「二五七年の歴史と誇り」を百年後の未来に伝えること。これこそが、今この地に住む私たちにとって重要ではないでしょうか。

受け継がれる そして、それ

神輿渡御行列

伝統はかえられぬもの。
伊達組は月岡が担うもの。

しかし、厳しい練習が理由でやめる人はいないそうで、「昔、月岡が人数不足で、ほかの地区が伊達組を担ったもののうまくいかず、結局月岡がやることになったと聞きました。そのため、この役割は月岡が担うもの、という思いが皆強いのではないのでしょうか」と力さんは言います。連さんも、伝統を受け継ぎ、伝えることを強く意識していました。

斎藤家の行列への関わりは、連さんで五代目とのことですが、伝統は、これからも引き継がれていくことでしょう。



左から齋藤連さん・力さん(月岡)

月岡地区は、息の合った足さばきの「挟み箱」に連なる伊達組と呼ばれる一団を担っています。父・力さんはこの「挟み箱」を、息子の連さんは後方の「台傘」担当です。

「参加できればある意味大人。あこがれがあった」と連さんは言います。地域の子どもたちも歩き方をまねたりしているそうですが、「ご神体の行列として、締めるところは締める。伝統は変えてはいけないといった厳しい面も身につけなければなりません」と力さん。行列を横切つてはいけないなど、今はそれほど厳しくなくなった決まりごと、叱られながら覚えていくそうです。



左から、沼澤貴幸さん・壘人君、佐久山翔明君・裕也さん(落合町)

年齢、職種を問わず、地域の
つながりと、親子の絆を深めるもの。

昨年度、ゆめりお展示山車に選ばれた落合町若連。メンバーの沼澤貴幸さんと佐久山裕也さんは市外から落合町に転入してきたそうですが、今はそれぞれお父さんと一緒に制作に参加しています。

参加のきっかけは、近所の人などに誘われたことですが、「山車を出している落合町に越してきたからには、山車を作る立場で祭りに関わりた」という思いもあったそうです。「職や年齢など、全く違う人たちの集団であり、横のつながりを広げることができるのも魅力です」と語るお二人。お子さんたちは自分から参加したいと言いつつ、その理由を尋ねると、小学三年の翔明君は「お祭りが好きだし、大人になってからも山車を作っていたいから」、小学二年の壘人君は「山車が大好きで、友だちと一緒にいるのも楽しい」とそれぞれ答えてくれました。

「新庄に生まれた子にとって、新庄まつりはやはり特別なもの。自然に、将来にわたって、祭りに関わっていくのだろうと思っています」と言う貴幸さんと裕也さん。お子さんたちに「大きくなっても山車作りする?」と聞いてみると、声をそろえて、「やる〜!!」と元気に答えてくれました。

山車(やたら)

みんなの力でつくる しんじょうの未来

～新庄市まちづくり応援寄附金のお知らせ～

本市のふるさと納税制度である「新庄まちづくり応援寄附金」
制度は今年6年目を迎えました。これまで、多くの善意が
寄せられていますが、現在の状況をお知らせします。

新庄市まちづくり 応援寄附金とは

「ふるさとを応援したい」と
いう思いを実現するため、税
負担を軽減することで寄附し
やすくした制度です。新庄市
出身でなくても、「新庄市を応
援したい」と思う人であれば、
だれでも活用できます。

制度が始まった平成二十年
度以降、多くの方々から応援
いただいています。今後も
ご支援いただきますよう、市
民の皆さまからも、市外にお
住まいの親戚・友人お知り合
いの方などに、ぜひお声がけ
をお願いいたします。

これまでに寄せられた寄附金額

年度	寄附金額(円)	寄附件数
平成20年度	859,000	18
平成21年度	1,808,000	58
平成22年度	3,331,000	120
平成23年度	3,050,000	134
平成24年度	4,709,010	386
合計	13,757,010	716

平成25年度

新庄市まちづくり寄附金活用事業

寄附の際に、応援したい市の事業を指定できます。

- ①産業の振興に関する事業
- ②医療や福祉の充実に関する事業
- ③教育、文化、スポーツの振興に関する事業
- ④社会生活基盤の充実に関する事業
- ⑤環境の保全に関する事業
- ⑥地域づくりに関する事業

これまでにいただいた寄附金は、基金として積み立ててき
ましたが、平成25年度より各事業への活用を始めました。

教育、文化、スポーツの振興に関する事業では、市立図書館
の指定管理料に人件費として充当を行い、新たに1人司書を
採用することができました。

その結果、今年度から「としょかん☆子どもフェスタ」

など新たな企画を実施することができるようになり、利用者にも喜ばれています。

今年度は他にも、地域づくりに関する事業やふるさと応援隊事業などに活用されています。



▲ゴールデンウィークに開催した「としょかん☆子どもフェスタ」の様子

新庄市まちづくり応援寄附金 ありがとう品

市外在住者から5,000円以上の寄付をいただいた場合は、ご希望により、本市の特産品をお贈りしています。これらは、お礼の意味だけでなく、市産品のピーアールにもつながると考えています。ありがとう品は全12種類用意しておりますが、その一部を紹介します。

新庄産米

人気 No1 新庄の美味しいお米です。



旬の農産物セット

新庄でとれた新鮮な農産物セットです。



山形牛

寄附額1万円以上が対象となります。



かむてんセット

市公式キャラクター「かむてん」関連グッズです。



その他のありがとう品や、寄附の手続きなど、詳しくは市ホームページをご確認ください。
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp/3191.html>
総合政策課企画政策室 ☎内線 234



「新庄ふるさと 応援隊」 も募集しています

- 対象：最上地域外にお住まいの18歳以上の方
 - 入会金・年会費：無料
 - 有効期間：無期限
 - 特典
四季折々の会員情報誌の発送、市内店舗での特別サービスなど。詳しくは、市ホームページで。
- ©商工観光課クールジャパン新庄推進室 ☎内線249

新庄市まちづくり応援寄附金の手続方法

寄附のお申し込み

市ホームページに掲載している申請書にご記入いただきファクス、電子メール、郵送などでお送りください。

ご送金

銀行口座への振込・ゆうちょ銀行での払込などが選べます。ゆうちょ銀行を指定する場合は、専用の払込用紙をお送りします。

受領証明書の送付

ご入金を確認させていただいた後に受領証明書をお送りします。受領証明書は、確定申告の際に必要となりますので大切に保管してください。

確定申告

確定申告の時期に、最寄りの税務署等で確定申告をすると、所得税や住民税の軽減が受けられます。軽減額については様々なケースがありますので、詳しくは、最寄りの税務署か、お住まいの市区町村の税務担当課までお問い合わせください。



区長と市長の まちづくり会議

7月23日から25日にかけて、中学校区ごとに7会場で

「第24回区長と市長のまちづくり会議」が開催され、

区長と市長との間で意見が交わされました。

今年度会議の概要

中学校区ごとに7回に分けて行われた会議では、地域の課題のほか、事前に各地区区長から提案された13件の意見を中心に意見交換が行われました。その内容を一部紹介します。

新庄まつり誘客100万人 構想の実現に向けて

■区長

最上地域広域合併を早急に実施すること、観光業や旅館、商業関係者との連携を強化することが必要ではないか。また、有料観覧席の設置も再検討すべきではないか。

●市長

市町村合併の協議が不調となり、それぞれの町村が自らの力で立ち向かうという結論になったことは尊重していかねばならないと考えています。しかし、新庄市と最上七町村は共存共栄の関係にあり、観光や交流事業など、広域的に実施した方が効率的・効果的な事業については協力して事業を行っています。

観光業などの連携強化については、隣県や首都圏への「まつりキャ

ンペーン」や、県内エージェント会社へのピーアールのほか、年間を通して宣伝できる材料を検討し旅行商品の造成を考えております。また、広域的な宿泊場所として鳴子温泉、小安峡温泉、秋の宮温泉などとの連携を進めており、さらに関係機関・団体と連携、協議してまいります。

アビエス有料観覧席は、二十四日の宵まつりの観覧席が飽和状態になっており、新たな観覧場所の設置・コースの変更に向けた調査検討を考えております。

マイナンバー法施行に伴う 新庄市の取り組み状況について

■区長

二〇一七年七月をめぐにマイナンバー法が施行されるが、新庄市では現状でどこまで準備ができているのか。

●市長

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案」(以下、番号法)が可決され、平成二十五年五月に公布されました。また、関連する三十六本の法律も改正され、その影響も多岐にわたるもの

区長と市長の まちづくり会議



▲大雨で増水した最上川

です。新聞などで一部報道されていますが、市にも少しづつ情報が入ってきている状況であり、県に対して説明を求め、関係各課が連携しながら準備を進めています。

災害時のマニュアルについて

■区長

新庄市もいつ震災にあうかわからない。誰にも分かりやすい災害時マニュアルを作ってほしい。

●市長

震災に限らず、土砂災害や洪水などの自然災害はいつ、どこで発生するか予測が難しく、地域の特性や状況によっても対応が変わります。市では、災害の被害想定や

避難所、避難時の心得などを掲載した洪水ハザードマップや地震防災マップを全戸に配布しているほか、ホームページにも掲載しています。ただ、災害発生時には、自分の身は自分で守る自助、これに続き自主防災会の活動など、地域コミュニティによる共助がきわめて重要となります。防災に関するマニュアルも、地域の状況などに合ったものにしたほうが良いと思われる。町内単位の自主防災会の立ち上げやそれに合わせた地域の防災マップづくり、役割分担など、担当職員が出前講座などを通じて説明しておりますのでご相談下さい。

除排雪関連の予算について

■区長

高齢化率が上がるにつれ、除排雪が重い負担となる。高齢化を意識した除排雪環境の整備や予算編成、予算の捻出が必要ではないか。

●市長

高齢者世帯への支援として、自力での除雪が困難で親戚などの援助が受けられないなどの場合に、屋根の雪下ろしと玄関前通路の雪払いを業者に委託し、要した費用の九割を支援しています。その実績は、この十年間で約四倍に増え



ています。

近年の豪雪には、市職員の雪下ろし動員や市社会福祉協議会によるボランティア除雪などの活用で対応していますが、高齢者を取巻く冬期間の状況は、今後、より厳しいものになって行くと予想されます。本市全体の除排雪費の総額は、平成十五年度実績の二億一千九百万円に対し、平成二十四年度は八億四千五百万円と大幅に伸びていますが、今後も除雪機械を増強し、排雪作業の質を向上させるなど、市全体の除雪対策の中でより効果的な方法を考えながら対応していきます。



◎総合政策課地域支援室へ。☎内線218

町内会の抱える課題

まちづくり会議では、町内会が抱える課題についても話し合われました。その中で、町外に居住し町内に店舗などを所有している人やアパートに居住している人などからの町内会への協力が得られないものか、という話題が出されました。町内会への加入はあくまで任意であり、強制はできません。しかし町内会は、町内会費を財源として、防犯灯の維持管理や電気料金、ごみステーションの維持費などを負担しています。そうした状況を踏まえ、社会的責任を負うべきではないかという意見もありました。

やってみるという 学びの方法

人学びあえるまち
教育力

社会教育課では、第4次新庄市振興計画や新庄市長期教育プランなどを踏まえた「新庄市教育の重点」に基づき、生涯学習や地域活動の推進、文化芸術や生涯スポーツの振興など、さまざまな事業に取り組んでいます。今回はその一例を紹介します。

児童交流事業 高萩ジャンボリー

行ってきました！

終了後に参加した児童とその保護者に感想をお聞きしました。

「親として、送り出すことに不安も当然ありましたが、知らない土地で他の小学校の生徒と共同生活することは、子どもにとって新たな発見や、視野を広げるきっかけになると思い、行ってきました」と明美さん。

夏梨さんに参加した感想を聞くと、「全然知らない子たちとも仲良く出来て楽しかったです。また来年も高萩に行きたいです。」と、疲れているにもかかわらず元気に話してくれました。



北辰小学校5年矢口夏梨さん・明美さん(母親)

市では、友好都市である茨城県高萩市と児童交流を行っています。
お互いの歴史や文化を学び、学校の枠を超えた友人との共同生活や体験事業を通して、郷土・自然を愛する心や思いやりの心を育てるために実施しています。
今年度は七月二十七日と二十八日の二日間の日程で、市内小学校五・六年生児童三十一人が参加したほか、学生ボランティアとして新庄南高等学校の生徒五名も同行し、小学生の引率を手伝ってくれました。



子ども芸術学校活動中！

随時メンバー
募集中！
(造形部門バレットを除く)

感情を豊かに表現する楽しさを知り、社会性を身につけることをめざしています。



演劇部門
キッズシアターS



造形部門
バレット



表現活動部門
ちゃれんこ



音楽部門
新庄吹奏楽団ジュニア部

高萩ジャンボリーの様子や、子ども芸術学校については、ホームページでも紹介しています。

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp/7967.html> ©社会教育課 ☎内線462

少子化や核家族化が進む現在、子どもや子育てを取り巻く環境は、必ずしも良いものではありません。子どもを産みたくても産めない、子どもを預け安心して働ける環境が整っていないなど、一昔前とは全く違った社会環境にあると言えます。

こうした課題を解消しようと、国では今までの縦割り行政を見直し、関係各省一体的な

新たな子ども・子育て支援に向けて

支援を行えるよう、昨年八月に子ども・子育て関連三法を成立させました。また、この法律に基づく取り組みとして、幼児期の学校教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための「子ども・子育て支援新制度」が、平成二十七年にスタートする予定です。新制度では、消費税引き上げによる増収分などを活用して、子ども・子育て支援を充実していくことになっています。

当市でも、これからの子ども・子育て支援を強化するために、四月に新しく「子育て推進課」を設置したほか、十月には「新庄市子ども・子育て会議（仮称）」を発足させ、子育ての状況やニーズを把握し、それに基づいた事業計画の策定を進めるなど、新制度に沿って、取り組みを進めることにしています。

新たな制度についての詳細は、
内閣府ホームページでご覧いただけます。
<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/index.html>



※写真は、育てた花を毎年市長に届けてくれるマルコ幼稚園の園児たちです。記事との関連はありません。

委員を公募
します！

新庄市子ども・子育て会議（仮称）

- 任期 平成25年10月1日から2年間
 - 会議開催予定 年3～5回程度（※第1回会議は10月初旬に開催する予定です。）
 - 募集人数 2人程度
 - 応募資格 平成25年10月1日時点で、市内に在住し、小学生までの子を持つ保護者（※市の職員や議員・行政委員などは申し込みできません。）
 - 募集期間 平成25年8月19日（月）～9月13日（金）
- [応募方法] 子育て推進課に備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、子育て推進課まで提出してください。提出

方法は、郵送、直接持参、FAX、Eメールのいずれでも結構です。

※申込書については、ホームページからもダウンロードすることができます。

URL <http://www.city.shinjo.yamagata.jp/files/20130704104406.pdf>

■選考方法 申込書の内容（子育てに対する考え方を参考に）を審査させていただき、選考いたします。

■その他 報酬は規定により、1回につき3,000円を支給いたします。

◎子育て推進課子育て企画室 ☎内線547

減塩

de 健康

食塩の過剰摂取は、高血圧の最も重要な原因の一つです。血圧が高いほど、脳卒中(寝たきりになる原因第1位)や心筋梗塞などを引き起こす可能性が高くなります。塩分を減らした食生活実践のため、『無理なくできる減塩のコツ』を不定期シリーズで紹介します。

Lesson2 薬味野菜を使っておいしく減塩

薬味野菜の「しょうが」と酸味の「酢」を使うことで、薄味でもおいしくいただけます。さらにしょうゆを「減塩しょうゆ」にすれば、もっと塩分が減らせます!

冷たい麺類はもちろん、いろいろな料理に薬味野菜(しょうが、青しそ、みょうがなど)をプラスしてみては?

ヘルシー鶏むね肉のマリネ風

〈材料〉

- ・鶏むね肉 350g
- ・片栗粉 適量
- ・油 大さじ1.5杯
- ・たまねぎ 小1個
- ・にんじん 1/3本
- ・しょうが 20g
- ★しょうゆ 大さじ1.5杯
- ★みりん 大さじ1杯
- ★だし汁 大さじ2杯
- ★酢 大さじ2杯

〈作り方〉

- ①たまねぎは薄切りにし、水にさらしておく。にんじんとしょうがは千切りにする。
- ②★の調味料を合わせる。
- ③たまねぎの水気を切り、にんじん、しょうがと一緒に、②の合わせ調味料に入れる。
- ④鶏むね肉は、そぎ切りにして片栗粉をまぶす。
- ⑤熱したフライパンに油を入れ、④の両面をしっかりと焼き、③に漬ける。



ショウガ



シソ

食塩の過剰摂取に気をつけよう!

1日の食塩摂取目標

~日本人の食事摂取基準(2010年)より~

男性 9g 女性 7.5g

※血圧が高めの方は6g未満

健康課では、公民館などで「出張減塩講座」を実施しています。また、毎週金曜日午前中に市保健センターで開催している健康栄養相談では、持参した味噌汁の塩分測定を行っています。詳しくは、お問い合わせください。

◎健康課健康推進室 ☎内線516

議会基本条例を制定します

●議会基本条例って?

地方議会の運営をどのように行うのかを定める条例で、全国の議会では制定が進められています。住民と議会のあるべき関係、議会としての活動原則などが定められています。

●なぜ必要?

日本の地方自治は、首長と議会議員とともに住民が直接選挙で選ぶ「二元代表制」のもと、議会と首長は対等の立場で、市民意見の代弁者と行政の執行者という違う視点から、地域の発展につながる施策や予算などを決める仕組みになっています。

しかし昨今、地方分権の進展で議会が果たすべき役割が増す一方で、議会提案の条例や議案が少ないこともあり、全国的に地方議会の意義を問う声があります。このため、議会のあり方を今一度考え、その内容を住民にしっかり納得してもらうことが必要とされています。その上で、議会での議論を活発にし、市民の期待に応えながら、より良い地域社会の実現をめざしていきます。

素案に対する意見を公募します

- 対象 市内に在住、または勤務や通学している方など
- 募集期間 8月21日(水)~9月20日(金)
- 素案の閲覧場所 ※意見提出用紙も備え付けてあります

- 市のホームページ、および次の施設
- 市議会事務局(市役所3階)
- 市民プラザ ●雪の里情報館
- わくわく新庄 ●市立図書館
- 萩野および八向地区公民館

- 応募方法 電子メール、郵送、ファクス、持参のいずれかで。

- 電子メールアドレス

gikai@city.shinjo.yamagata.jp

- ファクス 22-0989

- 郵送・持参 〒996-8501 新庄市沖の町10番37号
新庄市議会事務局あて

※送付の場合は、住所・氏名・電話番号を明記してください。

◎議会事務局 ☎内線303

(株)山形ファーレ
佐藤 直子さん
(中山)



いきいき仕事人!

平成19年12月の会社設立より2ヶ月が過ぎたころに入社しました。以前、ものづくりをする会社に勤めていた経験がありまして、ものづくりの面白さを知ったその当時の感覚や記憶を思い出しながら、とても充実した気持ちで仕事に取り組み、現在に至っています。

一口にものづくりと言ってもさまざまですが、この会社で手がけている製品は、一部に機械を使うだけでほとんどの工程が手作業です。それだけに、製品が完成した時の達成感をより強く実感することができる仕事です。そして、家族の協力が無ければできない事でもあると感じています。

職場では私は中堅の年代。新人教育を任されているのですが、ベテランの先輩の仕事にはまだまだ追いつけません。「ものづくりにはスタートはあってもゴールは無い」という言葉の意味を噛みしめる毎日ですが、後輩への指導を通じて自分自身も日々成長していけるように頑張りたいと思います。



○ Company File No. 5

○ 株式会社 山形ファーレ

- 平成19年に市内金沢で設立。女性ならではの繊細な感覚、細やかな気配
- りを活かして、小物や財布等の皮革製品を、企画、サンプル製作から、加工、納品まで一貫して行っている。少量・
- 高品質・高付加価値製品の製造に強い「女性手業集団」である。従業員12名。



しんじょうの農業奮闘中!



トルコギキョウ

「優美、希望、思いやり、永遠の愛、誠実な恋」などの花言葉をもつトルコギキョウは、薄紫をはじめ、ピンクや黄色など豊富な花色があり、一輪挿しからウェディングデコレーションまで幅広く

愛されています。愛らしさに加え、柔らかな品のある風格や、バラと見間違えてしまうような豪華さもあわせ持っています。全国的にも人気のある品種で、現在新庄市では多くの生産者がトルコギキョウを栽培し、全国でも有数の主力産地となっています。

私が作っています!

農大在学中、体験学習でトルコギキョウに出会ったのがきっかけで、卒業後から自分でも栽培を始めました。

トルコギキョウは低温にはある程度強い品種ですが、極端な暑さに弱いため、比較的気温が低めの新庄の天候にあっている花の一つです。しかし、元々乾燥地帯が原産地なので湿気に弱い一面もあり、梅雨の時期はその管理が大変です。

20歳から農家を始めて6年目。大変なこともいっぱいありますが、色々な方々に支えられてやってこれました。その恩返しも含め、少しでもいい品質のものを作っていきたいと思っています。



田中久美子さん (飛田)



7/10

米粉料理教室 (市民プラザ)

最上地域雇用創造推進協議会が主催し、年9回催される予定の料理教室。この日は、おなじみの山形住みます芸人、三浦友加さんが講師となり、米粉を使った菓子、餃子などを作りました。

7/10

小中一貫シンポジウム (ゆめりあ)

市が進めている小中一貫教育について、そのあり方を考えるシンポジウムが開催されました。会場には、教育関係者や保護者、地域の関係者ら約100人が参集。3人のシンポジストにより、「小中一貫教育で、支え学びあう学校をつくる」というテーマで行われたシンポジウムなどに熱心に耳を傾けました。



topics



7/21

あじさいまつり (あじさいの杜)

見ごろを迎えた東山公園「あじさいの杜」を会場に、あじさいまつりが開催されました。会場には、色とりどりの34種、4万5千株のあじさいが植栽されており、訪れた人の目を楽しませました。会場では、野だて茶会やミニコンサートなどのほか、あじさいとモデルを使った写真撮影会も開催されました。



7/13

市民プールオープン (市民プール)

オープン日の13日、海の日15日と無料開放され、子どもたちでにぎわいました。今年は、8月18日(日)まで利用できます。

㊤あじさいいけばな展
(7月13・14日/市民プラザ)
㊤市民雪セミナー「危機にさらされるイヌワシ、クマタカ」
(7月7日/雪の里情報館)





7/6 新庄市消防団操法審査会

(JR 新庄駅東口駐車場)

小型ポンプ操法の基本動作を審査する恒例の審査会が行われ、各分団から選ばれた団員が日ごろの訓練の成果を披露しました。また審査の結果、市を代表して第15分団第1部第1班(赤坂)が28日に開催された最上支部大会に出場しました。

※このページに掲載した写真などをホームページでも紹介しています(カラーです!)。ぜひご覧ください。

URL <http://www.city.shinjo.yamagata.jp/machitopi.html>



7/7 きれいな川で住みよいふるさと運動

(市内)

年2回行っている、住民と行政による河川などの清掃活動の、第1回目がこの日開催されました。市内の8つの河川などでは、近隣の人たちを中心に、ごみ拾いや伸びた雑草を刈るなどの作業を行いました。

machi まち



7/29

株式会社山形メタルが 新庄中核工業団地に進出(市役所)

板金加工などを手掛ける、(株)山形メタル(真室川町)が、本社工場と新庄工場を移転集約して、新庄中核団地に進出することとなり、市との環境保全等に関する協定の調印式が行われました。操業は来年春の予定です。



7/24

野川北山さんによる総合学習開催

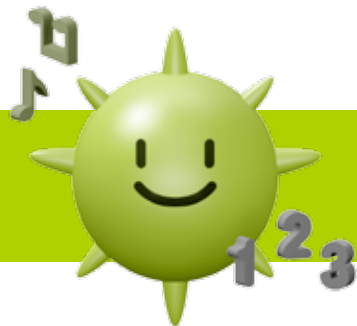
(新庄小学校)

新庄まつり山車の人形を手掛ける、野川北山さんによる学習会が、3年生の児童86人を対象に、新庄小学校で行われました。野川さんは、野川家が所有する人形などを手に、新庄まつりの人形づくりの手順などを子どもたちに教えました。間近で見るとさまざまな人形などに、子どもたちも興味津々でした。



④みちのく民謡まつり夏語り
(7月7日/ふるさと歴史センター)

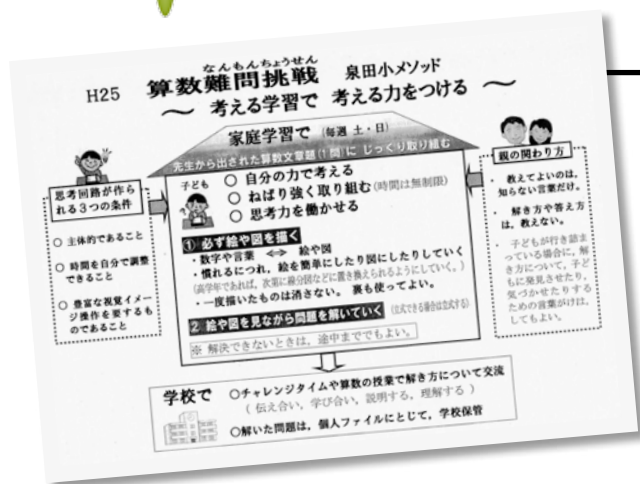
⑤升形川灯籠流し
(7月28日/升形川)



プラス

子育て+教育チャンネル

学校レポート



「全員が覚え 発表する昔語り」 ～昭和小学校～

昭和小学校では、新庄民話の会の渡部豊子さんを講師として迎え、昔語りに取り組んでいます。木曜日の朝の時間に、毎回一人の児童が覚えた民話を全校児童と渡部さんの前で発表しています。おもしろい、語りたいと自分で選んだ民話を何度もくり返して練習し、自分の番の日に発表するのです。

萩野地区公民館祭り、文化祭、新庄市こども語りまつりと、児童たちは年間を通して民話を覚え、発表しています。民話は、その様子を想像しながら聞くので、「思い描く」力、「聞きとる」力が高まっていくのだと思います。今年は昔語りの活動を通して、表現力も高めていきたいと思っています。

「挑戦 そして笑顔輝く 泉田っ子の育成」 ～泉田小学校～

今年は、全校生徒が算数の難問に挑戦しています。これは、毎週担任の先生から出された算数の文章題に、自分の力で粘り強く取り組むことで考える力をつけることを目的としています。「考える学習で考える力をつける」この取り組みを通して、問題の場面や数量関係を図示したり、答えを予想して試行錯誤したりして、楽しく考える機会になってきました。

また、そのためか、算数の授業やチャレンジタイム(補充学習)でも、自分から進んで質問したり、応用問題に取り組んだりする児童が増えてきました。



あそびの広場と 子育て相談

- 保健センター
8月27日(火)・9月10日(火)の午前・午後
- わくわく新庄
8月20日(火)・9月3日(火)の午前
- 萩野地区公民館
8月9日(金)の午前
※午前(10時～11時30分)
午後(1時30分～3時30分)

◎詳しくは、新庄市子育て支援センター
(わらすこ広場内)へ。TEL & FAX22-5115

にこにこ子育て

Q

A

3歳頃からは、色々な事が理解できるようになりますので、「約束」をさせ、きちんと守れるように促していきたいと思います。

3歳未満では、「どっちが早い競争だよ」と一緒に片づけるとやってくれることが多いようです。ですが、まだ細かく分類して分けることは出来ませんので、片づけ場所が簡単にわかるように、箱に車や人形などの絵を貼ってわかりやすくする方法もよいと思います。

片づけの習慣をつけさせたいのですが、なかなかやらないのでつい叱ってしまっています。上手に片づけさせる方法はないでしょうか。

※このコーナーでは、NPOなどの市民活動団体に関する話題と、地域住民による地域づくり活動に関する話題をそれぞれ交互に紹介していきます。



Feel(フィール)は、子育て応援団・新庄ベンチャークラブ・ママナビ編集委員会・託児ネットワークきらさらなどで活躍実績のあるメンバーが集まり、平成十九年に結成した女性グループです。「子ども・母親・女性・家族」の視点から地域を元気にする活動をしています。現在特に力を入れている子ども食育体験教室「キッズキッチン」は、子どもの食への関心を高めるとともに、一人で料理するという体験



子ども食育体験教室 “キッズキッチン”

が子どもの自信や自立へと繋がります。延べ二十五回、五百六十人以上が参加。酒田・鶴岡・東根・尾花沢でも実施しています。

キッズキッチンの特徴

三歳〜低学年までを対象に、最初から最後まで子どもだけで料理するのがルール。インストラクターは安全に体験できるよう見守り、サポートする役割を果たします。子どもに合った大きさの調理器具や踏み台を用意したり、子どもたちが集中して体験できるよう様々な工夫がなされています。

◎市民活動交流ひろば ぷらっと

TEL・FAX 23-6211

キッズキッチン協会認定

インストラクター養成講座受講者募集!

- とき ①入門編・実践編／9月28日(土)・29日(日)
②応用編／11月3日(日)
 - ところ 市民プラザ 調理実習室
 - 受講料 テキスト代・実習費・修了証書込40,000円
(①のみ10,000円、②のみ30,000円)
 - 講師 坂本廣子氏(キッズキッチン協会会長)
 - 申込締切 8月28日(水)までに電話で。定員16名程度
- ※詳細はHPをご確認ください。
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~feel-sinjoyou/>
◎詳しくは Feel 事務局・井上まで。TEL.090-7565-8799

今月の本

◎市立図書館 ☎22-2189

開館時間：午前10時～午後6時
休館日：毎週月曜日

※7月23日(火)～8月18日(日)までは午前9時から開館します。



蔵書検索

8月のおすすめ

『C58坂を上る』

井上 謙／著



第二次大戦末期、花形の機関士に憧れて庫内手となり、懸命に下働きした少年たちのSLへの愛と苦闘を、著者の体験を下敷きに描いた物語。汽車ポッポ公園の愛称で親しまれる、金沢公園(若葉町)にあるC58蒸気機関車も登場します。

今月のテーマ展示

『いのち・へいわ・みらい』

昭和59年に制定された『新庄市平和都市宣言』を祈念して、戦争・平和に関する本を展示します。本を通して戦争の悲惨さ、平和の尊さを改めて考え、明るい未来を目指します。



● 児童図書 ●

いじわるアイザック……………そのだえり
あーん……………谷川俊太郎
べりり屋、寺岡の夏。……………中山 聖子
ネバーギブアップ! ……くすのきしげのり
今森光彦の昆虫教室 とりかた・みつげ
かた……………今森 光彦
水木少年とのんぼの地獄めぐり・
水木しげる
10分で読める友だちのお話
……………学研教育出版

● 一般図書 ●

十七恩句集……………鷹羽 狩行(新庄市出身)
オリエラントの魔道師たち……………たけ
……………乾石 智子(新庄市出身)
英国一家、日本を食べる マイケル・ブリス
皮膚科医が教える本当に正しい足のケア
……………家の光協会
正義をふりかざす君へ……………真保 裕一
ちよつとそこまでひとり旅だれかと旅……………益田 ミリ
神様が殺してくれる……………森 博嗣
おうちでできるモンテッソーリの子育て……………クレヨンハウス
悲惨伝……………西尾 維新
井上ひさしと考える日本の農業……………井上ひさし
ゆうじょう……………村田喜代子
CZONの教科書 ウノ唯一の公式本!
……………滋慶出版/土屋書店
徳の政治(小説フランス革命11)
……………佐藤 賢一
季節七十一で候。……………大田垣晴子
ラジオ深夜便誕生日の花と短歌365日……………島海 昭子
高校入試……………湊 かなえ
三毛猫ホームズの闇將軍……………赤川 次郎
ベスト・エッセイ2013……………光村図書出版
ちいさな子のためのリメイク……………栗辻 早重
失敗談……………外山滋比古
年金のことならこの1冊……………自由国民社
泣き童子(わらし)……………三島屋 変調百物語
参之続……………宮部みゆき

開催のお知らせ

新庄もがみフワフワフェスティバル

■とき 9月7日(土)午後3時～5時 9月8日(日)午前9時～午後3時 ■ところ ゆめりあ 花と緑の交流広場 ■内容 花き品評会と展示、販売、フワフワアレンジメント教室など ※8日(日)は、先着100人に花のプレゼントがあるほか、午前11時30分からフワフワアレンジメントショーも行います。

◎農林課農林振興室 ☎内線261

1人暮らしの高齢者のみなさんへ やすらぎ電話のご案内

1人暮らしや健康状態に不安を感じている高齢者に「やすらぎ電話」の設置をお勧めします。簡単な操作で健康にかんする相談や急病、緊急時に救急車の要請ができます。■申し込み 地区の民生委員、または成人福祉課まで ※申し込みに必要は親族、近所の人の同意が必須です。

新庄まつり ルールを守って観覧を!

駅前通り・駅前広場周辺で新庄まつりの山車行列を観覧するときは、警備員の指示に従って、店舗入口や歩行者の妨げにならないようお願いします。歩道上の観覧場所の確保は禁止されていますので、ご協力ください。発見した場合は撤去します。またごみの持ち帰りにご協力ください。

◎詳しくは、新庄まつり委員会へ。☎22-6855

新庄まつり期間中の ごみ収集について

新庄まつり期間中は地区によって可燃ごみを早朝に収集します。収集日が26日(月)の町内の人は、前日の午後11時までにごみを出してください。

◎詳しくは、環境課環境保全室へ。

☎内線432

夜間休日診療所 新庄まつり 期間中の交通規制について

8月25日(日)は新庄まつりのため、診療所周辺で車両通行止などの規制がおこなわれますので、診療所を利用の際はご注意ください。また午前11時までは山車行列のため、市民文化会館前の道路が通行止となります。車でお越しの際は警察官・交通誘導員の指示に従い、市立図書館・山科内科医院方面から通行ください。

◎詳しくは、健康課健康推進室(☎内線515)または、夜間診療所☎29-6300まで。

要です。

■利用者負担金 月額231円

◎成人福祉課高齢障害支援室

☎内線552・553

第3回日本の伝統まつり ポスターコンクール開催中!

日本各地の伝統のまつりポスター約60点を展示しています。

■とき 8月26日(月)まで

■ところ ゆめりあ花と緑の交流広場 ■審査委員長 吉村作治氏(早稲田大学名誉教授)

◎商工観光課観光交流室

☎内線251

お知らせ

新庄市平和都市宣言旗掲揚式

■とき 8月15日(木)午前11時40分～午後0時5分 ■ところ 市役所前駐車場 ■内容 平和祈念の黙祷など ※正午より1分間サイレン吹鳴予定

◎事務局(総務課) ☎内線216

参加者募集

第25回新庄納涼将棋大会

■とき 8月18日(日)午前10時から ■ところ こうつせ新庄1階イベントホール

■会費 大人1,500円 小学生1,000円 ※昼食付

◎日本将棋連盟新庄支部事務局 福井

☎22-0713

お知らせ

萩野地区公民館からのお知らせ

第26回萩野地区公民館まつり

■とき 9月7日(土)・8日(日)

■内容 作品展示、アトラクションなど

絵手紙教室

■とき 9月・11月の第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)午前10時～正午 ■講師 今田 實さん

■参加料 1回500円

■初心者料理教室

■とき 9月・12月の第4火曜

■参加者募集

■とき 8月29日(木) 午前の部…午前11時から 午後の部…午後6時から ■ところ 市民プラザ調理室 ■講師 笹 美知子さん

■材料費 2,500円

■申し込み 8月27日(火)まで

◎事務局・笹

☎22-2086

健康課からのお知らせ

国民健康保険証の更新について

9月1日(日)より国民健康保険の保険証が新しくなります。新しい保険証は、8月下旬に発送予定です。古い保険証は9月1日以降、

日(初回のみ第3火曜日)午前10時～午後2時 ■持ち物 エプロン、三角巾、箸、飲み物

■参加料 1回1,000円

いづれも会場は萩野地区公民館で、公民館まつり以外は、事前申し込みが必要です。

◎萩野地区公民館 ☎25-2016

30代独身限定出会いイベント

浴衣 de 生ビール

■とき 8月23日(金)午後7時～9時 ■ところ ザリウイントン

■参加費 男性3,000円 女性2,000円 ■定員 男女各20名 ■申込締切 8月15日(木)まで

◎最上広域婚活実行委員会

☎080-8216-8684

— 介護認定された方、障がい者の方限定の移送サービス —

介護100円タクシー

■介護保険内

30分以内 運賃100円

※介護保険利用者の方は、介護保険の自己負担が発生します。

■介護保険外(障がい者の方1割引)

15分以内 運賃1,560円

<http://www.kaisei-company.com/>

(予約制) ご不明な点は
お気軽にお電話下さい。

カイセイ介護タクシー

TEL 0233-29-2912

(破産・過払い金) 債務整理初回相談は無料です!!

新庄ひまわり基金法律事務所

山形県弁護士会所属

弁護士 石垣徹郎 ☎0233-28-7062

〒996-0024山形県新庄市多門町2-7 ネバーランドビル2階

債務整理(破産・過払い金請求等)・離婚(慰謝料請求等)・相続
交通事故・その他各種法律相談 法テラス無料相談取扱あり

催しなど

第16回 わくわく新庄フェスティバル

【展示の部】

●とき 9月7日(土)・8日(日)午前9時～午後9時 ※8日は午後4時まで

●内容 絵画・押花・華道・ステンドグラスなどの展示

【演技の部】

●とき 9月7日(土)午後6時～9時

●内容 歌・踊り・詩吟・空手演武・太極拳・ダンスなどの発表

【あそびの広場】

●とき 9月8日(日)午前10時～正午

●内容 親子で一緒にリミックなど
※食堂、バザー、産直販売、フラワーアレンジメント体験コーナーなどもあります。

◎詳しくは、わくわく新庄へ。☎23-0197

市民プラザからのお知らせ

簡単夕食料理教室

●対象 一般成人15名

●とき 8月30日(金)午後6時～9時

●ところ 調理実習室

●講師 笹原 幸子 氏

●内容 夏野菜の酢豚ほか

●持ち物 エプロン・三角巾・1,000円(参加費)

HATSU★YOGA

●とき 9月7日(土)～平成26年2月15日(土)基本、毎月第1・第3土曜日(全12回)午前10時～11時30分

●ところ 市民プラザ

●講師 海藤 直子氏(ろはすの会)

●持ち物 ヨガマット(バスタオル可)、飲み物

●参加費 6,000円(12回分)

●定員 20名(継続できる人、優先)

※いずれも希望する場合は託児もあります。

◎詳しくは、市民プラザへ。☎22-4200

産直まゆの郷からのお知らせ

新庄かかしまつり記念セール

●とき 8月18日(日)午前9時～午後6時

●内容 焼きおにぎりの販売、豚汁サービス!

新庄まつりセール

●とき 8月22日(木)～24日(土)午前9時～午後6時 ※24日は午後4時まで

●内容 里芋、食用菊などまつりのご馳走にかかせない農産物や加工品の販売など。

◎詳しくは、産直まゆの郷まで。☎23-5007

第24回 新庄市障害者スポーツ大会

●とき 9月4日(水)午前9時30分～午後3時

●ところ 山屋セミナーハウス

●締め切り 8月20日(火)まで

◎詳しくは、市身体障害者福祉協会へ。☎23-3008

◎都市整備課道路維持管理室
☎内線5332

第2回実施のお知らせ きれいな川で住みよくなる運動

●とき 9月8日(日)午前6時～8時(予定) ●ところ 市内河川
8河川 ●内容 河川清掃(ゴミ拾い、除草など)

◎市社会福祉協議会 ☎22-5797

9月中に市内で開催される「敬老会」の費用を一部助成します。
■申し込み 8月30日(金)までに電話で。

支援します

●健康課国保医療室
☎内線51151512517
地区敬老会の開催について
9月中に市内で開催される「敬老会」の費用を一部助成します。
■申し込み 8月30日(金)までに電話で。

障害者文化・芸術教室 木工細工教室

●とき 8月30日(金)午前9時30分～正午(全3回) ●ところ 市民プラザ3階創作実習室

■参加費 500円(3回分)

■申込締切 8月23日(金)

◎市身体障害者福祉協会事務局
☎23-3008

お知らせ 20歳になったら国民年金に

学生や自営業の人など、会社員や公務員、これらの人に扶養されている配偶者以外の人は、第1号被保険者として国民年金保険料を納付することになります。納付書が日本年金機構から届きますので、納付期限までに忘れずに納付してください。

期限までに納付しないと、将来受け取る年金額が減額されるので、

けでなく、もしものときの障害年金や遺族年金が受け取ることができないおそれがあります。学生や経済的に納付が難しい方などには、免除制度がありますので、住所地の市町村や年金事務所までぜひご相談ください。

◎新庄年金事務所 ☎22-2050
市民課 ☎内線133・134

市営住宅入居者募集

■募集住宅名戸数 ①玉の木団地2戸 ②野際団地3戸 ③小松団地4戸 ④東山団地1戸

■家賃 ①9,300円 ②17,400円 ③23,400円 ④23,400円

⑤15,600円 ⑥23,200円

■申込資格 次のいずれにも該当する方現在住宅に困っている・同居親族がいる・収入の基準が合う・税金の未納がない暴力

◎気象庁山形地方気象台防災業務課
☎023-62210632

気象庁からのお知らせ 「特別警報」を発表します

気象庁では8月30日(金)(予定)より新たに「特別警報」の発表を行います。この警報は、これまで発表してきた警報の基準をはるかに超える豪雨や、大津波などが予想される場合に発表されます。

特別警報が出た地域は、数十年に1度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や避難指示などに従い、ただちに命を守るための行動をとってください。

◎気象庁山形地方気象台防災業務課
☎023-62210632

団ではない ■申込期間 8月15日(木)～23日(金)午前8時30分～午後5時15分 ※22日(木)・23日(金)は午後7時まで。 ■内覧会 8月20日(火)午前11時から開催予定
◎都市整備課建築住宅室
☎内線522524

LPガス・灯油・上下水道工事
ガス給湯器・ガラストップコンロ・台所・浴室・リフォーム

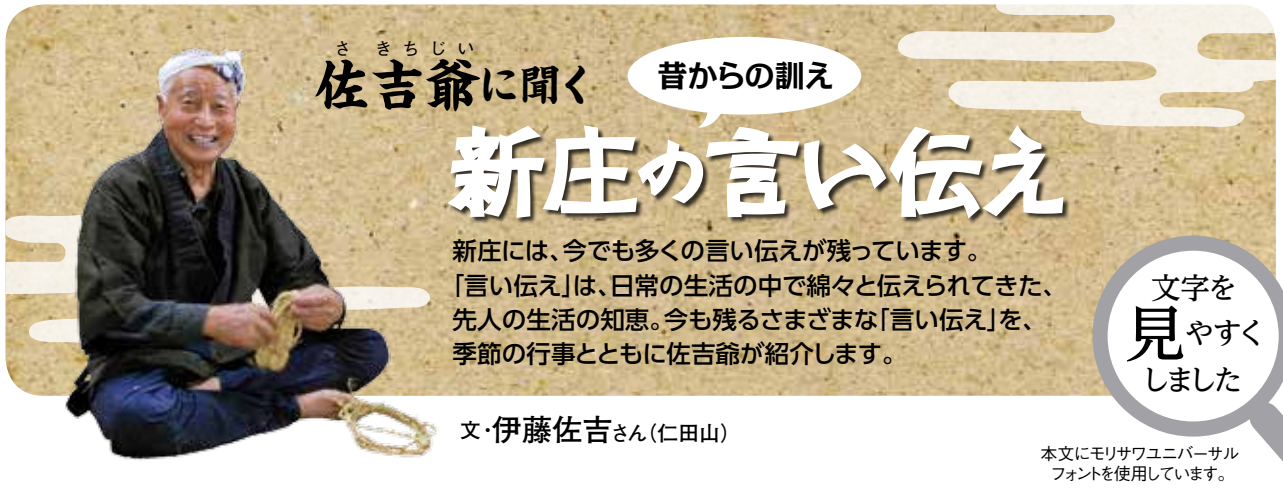
ー ガスを通して住宅設備のお手伝いをするー

(株) シンプロ

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273

登録銘菓 新庄が好き!人が好き!
新庄の花あじさい

(有)新庄の菓匠 たかはし
新庄市住吉町1-14 ☎0233(22)4080 FAX0233(22)0075



さ き ち じ い
佐吉爺に聞く

昔からの訓え

新庄の言い伝え

新庄には、今でも多くの言い伝えが残っています。
「言い伝え」は、日常生活の中で綿々と伝えられてきた、
先人の生活の知恵。今も残るさまざまな「言い伝え」を、
季節の行事とともに佐吉爺が紹介します。

文・伊藤佐吉さん(仁田山)

文字を
見やすく
しました

本文にモリサウユニバーサル
フォントを使用しています。

其の十一 「盆と素人演芸」の巻

八月は葉月、もう葉もしっかり色濃くなっている。近年は、大雪と猛暑続きで、今年の夏も昨年と同じく暑い日ばかり。東北は馬鹿天気で雨なしの六月であった。

土用も終わって七日は立秋。立秋から秋風が吹くと言われている。昔は、村中「七日日」といって、早朝からお墓掃除でにぎやかな日だった。また、十日市もあった。「お盆の町だす(まづだす)」といって、お盆に必要なお供え品を買いに町に出たものだ。野原はキキョウが花盛り。川岸に行つてヨシを採り、編んでお供え用のお膳を作った。今はお菓子箱を供える人が多い。

十三日の夕方になると、ちようちんを持つて墓参り。暗くなるとホタルがいっぱい飛んでいるように見えた。にぎやかなお墓参りであったが、今は各々の時間に合わせてのお参りが多くなった。先祖の迎え火といつて、祖父が木の皮(タツシヤカワ)を焼

いていたのも覚えている。子どもにとつては、新しい浴衣と下駄をもらうのが一番の楽しみで、お盆が来るから親父のいうことよく聞けと、叫ばれたもんだ。

十五日は忘れもしない敗戦の日だが、多くの村の盆祭りの日でもある。

敗戦の日は暑い夏の日で、爺は防空壕の穴を掘っていた。銃を持った米兵相手に竹槍で戦う練習などしていたが、今となつては馬鹿げた話だ。あれから六十余年が過ぎた。みんな貧しかったが、頑張つて働いて、現代の、良い社会を作り上げたのだ。

また、仁田山では、敗戦に負けてばかりいられないと昭和二十二年に青年団活動が始まり、盆祭りでの素人演芸も始まった。地藏尊祭りはその後一回も休まずに続いているが、鹿子踊をはじめ、歌や踊りでいっぱいだ。

お盆が過ぎて、新庄祭りの囃子練習の音が聞こえてくると夏もそろそろ終わりだが、「西瓜と腰巻赤いほど良い」などと言われるスイカもこのころ食べ盛りだ。

素人演芸と言えば、爺が作詞した相撲甚句があるので紹介する。



▲昭和24年の新庄まつり
(昭和24年8月／佐吉爺撮影)

へハー ドスコエー ドスコエ
新庄名所を甚句で読めばヨ
東の峯では神室山
西で名高い出羽の山
李蔵の裾さ出でたる 昔戸沢の城下町
今でも最上を中心に
春は花見の練焼きに
可愛い姉子の歌声は、
新庄ブルースや新庄節
夏は山車の大祭り、無形文化の大祭り
新庄ばやしにうかれつつ
秋は最上川舟下り あいに芭蕉が
句を詠んだ流れも早き最上川
黄金たなびく田園に
酒なら天下の最上川、
今でもこの世に名を残す
ヨオーホホイ
おらが国の自慢は小磯総理大臣よ
へハー ドスコエー ドスコエ